

令和2年6月11・12日

保護者の皆様へ

富田林市立向陽台小学校
校長 古村 勝俊

感染症対策について

～「新しい学校のルール」～

平素は本校学校教育にご理解ご協力いただきありがとうございます。

さて、まだまだ感染症拡大の予断が許されない中での学校再開です。本校の子どもたちにとって今までとは違う「新しい学校のルール」が必要です。安全、安心な学校生活が基本ですが、児童、保護者や教職員に著しい負担がかかったり、過度に感染症を恐れてしまったりしないようにして、児童への教育を中心にすえた「持続可能な感染症対策」をおこないたいと考えています。そこで、文部科学省、大阪府、富田林市の方針に基づき、学校教育に大きな支障が出ないような感染症対策マニュアルを作成いたしました。

つきましては、以下にあります本校の感染症対策にご理解いただき、ご家庭におかれましてもお子さんにお声かけいただくなどのご協力をよろしくお願いします。

記

【感染症対策】

○手洗いの励行。

（登校後、給食前後、そうじ後、休み時間終了後、共用物を使用した後など）

○登校時の健康状態および検温の確認と健康観察をおこないます。

○教室は、常時または休み時間に5分以上換気します。（エアコン使用時も）

○手洗い場や給食室付近などの密集しやすい場所には足型やテープを設置しています。

○手洗い場所は、各学年に割り当てて分散して使用しています。

○自分用のスプーンを使用します。

○体育は、熱中症予防などのためマスクを着用しません。

○熱中症などの健康被害が発生する可能性がある場合は、距離を保つなどの配慮をした上でマスクを外すこともあります。

○マスクやティッシュ等はふた付きのごみ箱（各教室）に捨てます。

○下校後、教職員にて多くの人が手を触れる箇所を消毒します。

（ドアノブ、手すり、スイッチなど）

○感染症に関する正しい知識や予防についての指導をおこないます。

- 感染症に関する差別や偏見が起きないように指導します。
- 感染症に関する不安などに対して子どもたちの心のケアをはかります。

※上記の対策は、現在の「地域の感染レベル」に応じたものとなっています。感染レベルの変化によって対応が変わります。また、本マニュアルは令和2年6月時点での情報に基づき作成しましたので、今後新たな方針が示された場合には随時見直しを行います。

【おねがい】

◆お子さんへの声かけ

- 朝の検温と健康観察をお願いします。→「げんきっこカレンダー」への記入
(かぜ症状、強いだるさ、息苦しさ、嗅覚・味覚異常など)
- 発熱(平熱+1.0℃、前日夜の発熱など)や上記の症状がある場合は登校を控えてください。
→出席停止となり欠席日数には入りません。
- 登校から下校までのマスクの着用をお願いします。
- 手洗い、咳エチケットの徹底をお願いします。
- 給食ぶくろ(おはしを入れているふくろ)でマスクを一時保管しますので、給食ぶくろは毎日洗たくしてください。

◆持ち物

- ハンカチ(手ふき用)を2枚以上持たせてください。
- 予備のマスクを持たせてください。…必ず記名を
※学校での紛失、破損、汚れなどに対応するため。
- 給食用(自分用)のスプーンを持たせてください。
※忘れた場合は今まで同様の給食用スプーンを使用します。

【その他】

- 本日、国から配付された布製マスク(1枚)を児童に配っています。
※ご自宅で活用されても、「予備マスク」として学校に持って来ていただいても結構です。
2枚目は6月中旬以降に学校へ配付される予定です。
- 授業時数の確保に向けて校内で議論をしています。(7時間授業、放課後学習、まなびタイムの活用、学校行事の精選など。)決定次第ご連絡します。